

作成日：平成 27 年 3 月 9 日

放射線医療技術学叢書(33)
放射線治療における位置照合とセットアップの実際
正誤表

この度は本叢書をご購入くださり、ありがとうございます。本書は編集委員会によって厳正なるチェックを行い、出版の運びとなりましたが、出版後に次のように修正が必要な箇所が確認されました。ここにお詫びを申し上げますとともに、お手数ですが修正を御願い致します。

箇所	誤	正
5 ページ・右段、上から 14 行目	「マージンは <u>GTV</u> と <u>CTV</u> の間に～」	「マージンは <u>CTV</u> と <u>ITV</u> の間に～」
5 ページ・右段、上から 16 行目	「 <u>CTV</u> と PTV の間に～」	「 <u>ITV</u> と PTV の間に～」
89 ページ Table2.13 タイトル	<u>Im</u> 'RT ファントム	<u>I</u> 'mRT ファントム
104 ページ、右段、上から 2 行目	「(畜尿, 排尿)」	「(蓄尿, 排尿)」
111 ページ・右段、下から 9 行目	「 <u>反面</u> シェル」	「 <u>反面</u> 、シェル」
123 ページ・右段、上から 17 行目	「2.4.4 <u>IGRT 安全</u> ・被ばく線量」	「2.4.4 <u>安全性</u> ・被ばく線量」
P125, 右段、下から 3 行目	「 <u>乳房温存療法後</u> の術後照射」	「 <u>乳房温存療法</u> の術後照射」
145 ページ A8:	「発生する者」	「発生する <u>もの</u> 」